

「やさしく」「かしこく」 よりよく生きる子の育成

めざす児童像

「思いやりのある子」

・ 互いを思いやれる子

「自ら進んで学ぶ子」

・ 自ら考え、判断、行動

「あきらめずにがんばる子」

・ やる気（思い）・根気・チャレンジ

“よりよく生きる”

よりよい自分
(自分はできる=誇り)

よりよい学級
(心を一つに)

よりよい学校
(みんなで創る=主体性)

◎ 主体的・自主的に考え、行動できる子 場をつくる
「目的意識」→「見通し」→「自己決定」→責任を持って行動
「改善策」 ← 意味づけ・価値づけ 「振り返り」

今年度の重点

自分の良さを認められる子
認め合い信頼し合える集団

みんなが来たくなる 楽しい学校

～ 一人一人が大切にされ、安心・安全、認め合い、信頼し合える学校 ～

カリキュラム・マネジメントの充実

学校カロードマップのPDCA

〈生きて働く資質・能力〉 **知**
学び続ける教師→子どもの姿
(学校研究の充実・共通実践)
基礎・基本の確実な積み上げ
効果的な指導と定着に向けた方策
教師の指導力向上と授業改善
主体的・対話的学びへ
教材研究と効果的な手立て
ICTの効果的な活用
個別最適&協働的な学びの推進

〈認め合える心→豊かな心〉 **徳**
互いを認め、高め合う集団づくり
(よりよく生きる”経験&術の獲得)
特別活動の充実 児童主体の〇〇
⇒「主体性」「自治力」認め合い
生徒指導の4つの視点の共通実践
⇒「居場所づくり」「人間関係づくり」
よさ・がんばりの「認め合い」
組織的な支援による特別教育の充実
道徳教育の充実 自覚化の推進

〈健やかな心と体〉 **体**
健康・体力の保持増進
自分を大切に思える子の育成
自分の体・健康・生活を大切に
体力の向上と関係づくり
外遊び 健康知識・安全行動
⇒ “運動の楽しさ”を体感
⇐ 協力し高め合う関係づくり
体育授業・体育的行事の充実
自己の能力に合った課題の設定
目標への挑戦

信 頼

+プラス思考
+プラス言葉

尊 敬 & 感 謝

- ◎ 組織的な協働的な学校運営
「参画意識⇒共通実践」「人材育成」
「報・連・相」、外部機関との連携
- ◎ 心を一つに生き生き働ける職場環境
業務改善・業務の平準化の推進

- ◎ 家庭・地域との連携
成長を共に願う仲間として寄り添いながら
「ふるさと」に誇りをもてる子・キャリア教育の充実
⇐ 「ふるさと学習」の推進
「地域」の力・「地域」のよさを強みにして